

取扱説明書

この度は、弊社製品をお買い上げいただきまして誠にありがとうございます。
ご使用前に必ずこの取扱説明書をよくお読みください。また取扱説明書は大切に保管してください。

soinel[®]

そいねーる ADプラス
ミニベビーベッド

 yamatoya[®]



動画を見ながらカンタン組み立て
<https://youtu.be/bHFBpDJATEA>

動画は右記の QR コード
からアクセスできます。



 組立ボルトは定期的な締め直しが必要です。

商標登録 第 5983216 号

安全にご使用いただくために必ずお守りください

この取扱説明書では、危害や財産への損害を未然に防止するために、「警告」「注意」を以下の定義で用います。

⚠ 警告…人が死亡または重傷を負うおそれがあります。

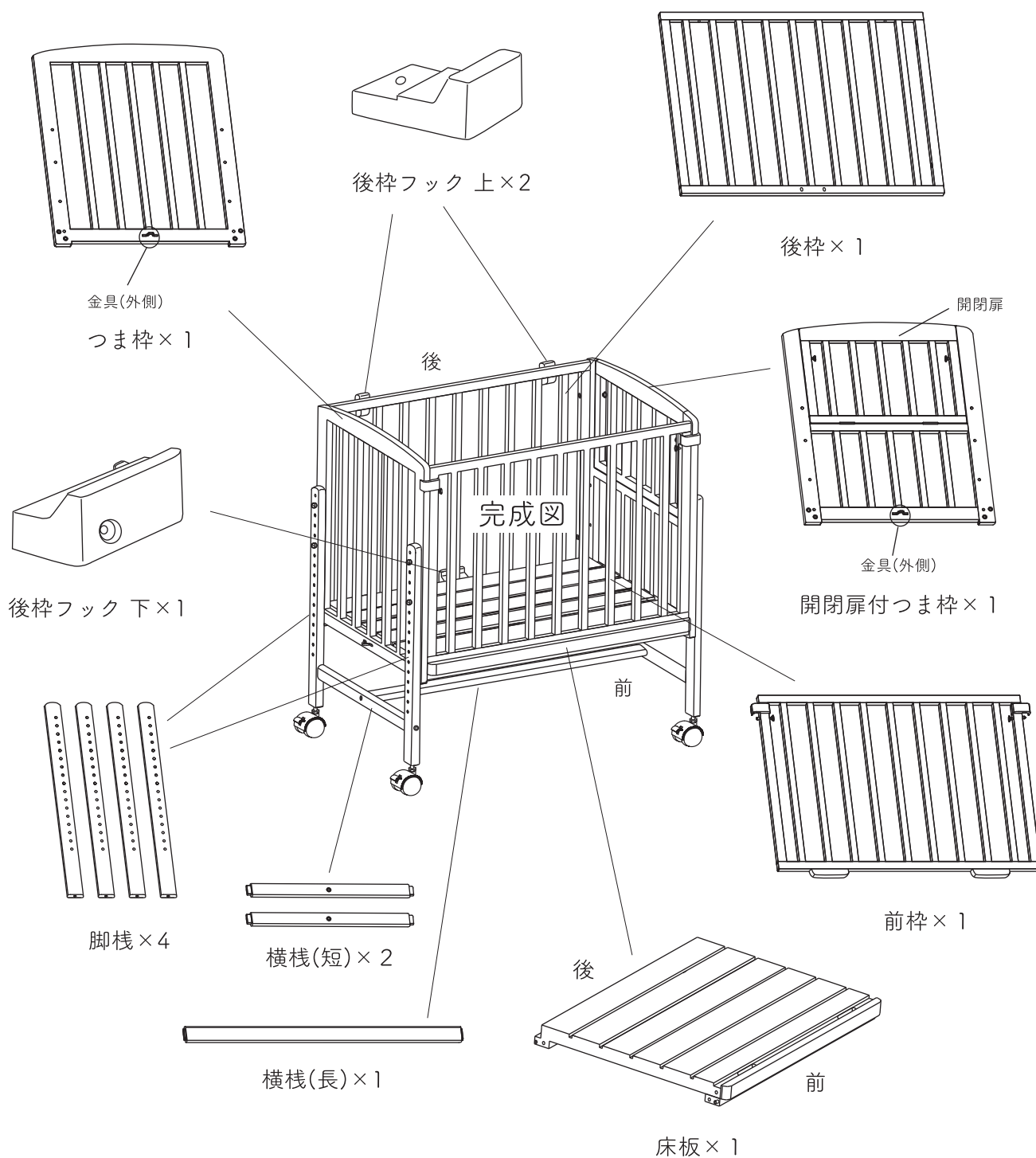
- ・対象月齢は、24か月以内の乳幼児です。
- ・お子さまがよじ登ったりする場合は、24か月以内であってもご使用を中止してください。
- ・キャスターを取り付けた場合、ベッド使用時にはキャスターのロックをかけてください。
- ・乳幼児の頭幅がさんの組子間及び組子と支柱の間隔より小さい場合は、十分注意してください。
- ・床に傾斜や段差があるような水平・平坦でない場所や屋外で使用しないでください。
- ・前枠・開閉扉使用後、乳幼児用ベッドから保護者が離れるときは、扉は必ず所定の位置に戻し、固定してください。
- ・柱や枠に腰をかけたり、ぶら下がったり、ゆすったりしないでください。
- ・ひもなど危険な要素のあるものは取り付けしないでください。
- ・ベッドの外側及び内側には、乳幼児が足をかけるようなものを置かないでください。
- ・ストーブなどの火気・危険物の近くで使用しないでください。火災・やけどのおそれがあります。
- ・故障、破損などの状態で使用しないでください。
- ・同時に二人以上で使用しないでください。
- ・マットレス、敷布団などは、本体との間にすき間を生じないもので、適度な硬さを有するものを使用してください。
- ・SG マーク制度は乳幼児用ベッドの欠陥によって発生した人身事故に対する補償制度であり、補償制度の対象となるのは、乳幼児用ベッド本体だけであり、マットレス、ふとん、ベルトなどがついている場合、それらは対象外となります。

⚠ 注意…人が軽傷および物的損害を負うおそれがあります。

- ・保護者の目の届く範囲で使用してください。
- ・扉などの開閉部分に手足を挟まないように注意してください。
- ・組み立て後、ボルトなどネジ類にゆるみがないか時々点検してください。
- ・ベッドの上で飛びはねるなど、過度の荷重をかけないでください。
- ・外から力をかけないでください。転倒の危険性があります。特にお子さまが乗っている場合は注意してください。
また乳幼児が乗っていない場合を含み、幼児が外から手をかけたり、よじ登ったりしないように注意してください。
- ・キャスターを本体に取り付けずに使用する場合、床などにキズがつかないように敷物などの上でご使用ください。
- ・フローリングや畳など傷つきやすい床面で使用する場合は、必ずカーペットなど敷物の上で使用してください。
床面のキズ・破損につながるおそれがあります。
- ・移動の際はキャスターのロックをはずし、段差がある場合は本体を持ち上げてください。
- ・本製品に取り付けられているステッカーを剥がさないでください。安全に使用できなくなったり、塗装が剥がれたりするおそれがあります。なお、ステッカーなどを剥がすと、補償の対象外となります。
- ・ビニール袋・梱包材などは、速やかに廃棄してください。窒息事故などにつながるおそれがあります。
- ・ボルト・ナットなどの組立部品をお子さまの手の届かない場所に保管してください。お子さまが誤飲するおそれがあります。
- ・本製品は一般家庭用商品です。業務用などその他の用途では使用しないでください。
- ・本製品および付属品を廃棄する場合は、各自治体の指導に従って処理してください。

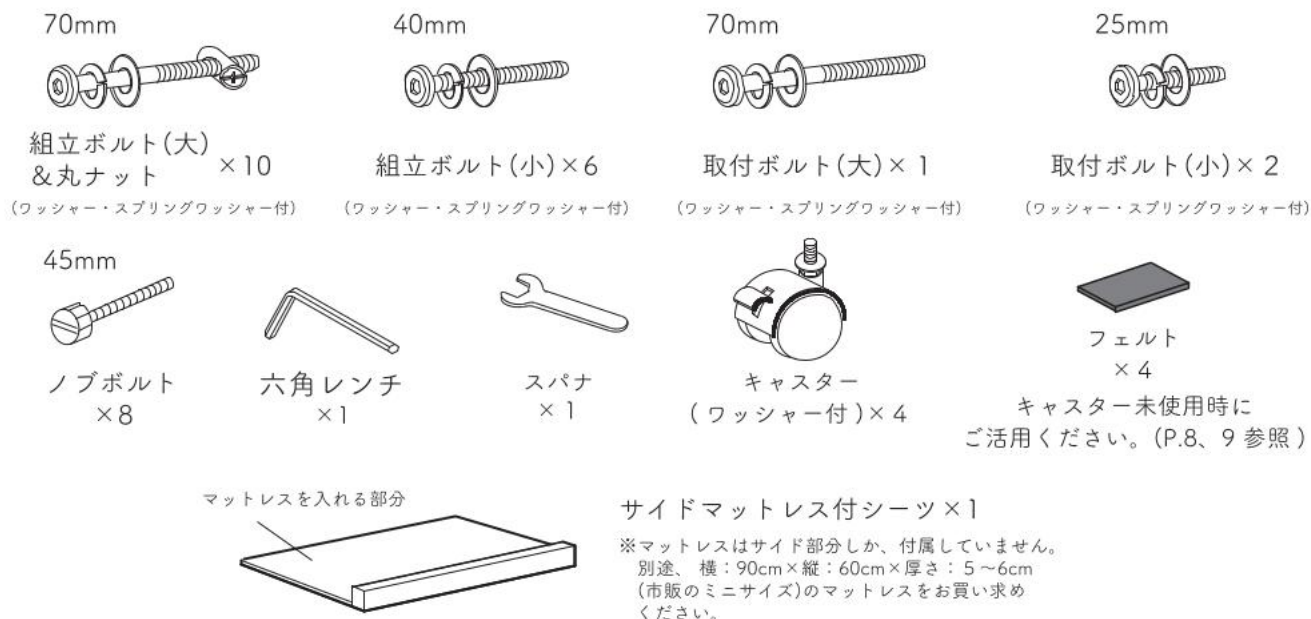
完成図と各部品の名称

図は簡略化されており、実商品と異なる場合があります。
組み立て前に、部品がすべてそろっているかご確認ください。



部品表（名称と個数）

図は簡略化されており、実商品と異なる場合があります。
組み立て前に、部品がすべてそろっているかご確認ください。



組み立てのご注意

- ・組み立ては、必ず大人2人以上で行ってください。
- ・組み立て時は、水平な場所にやわらかい布などを敷いてください。本製品や床が傷つくおそれがあります。
- ・組み立て時は、部品の転倒や手足への落下などでケガをしないよう注意してください。
- ・組み立て部品(ボルト・ナットなど)の鋭利な部分でケガをしないよう注意してください。

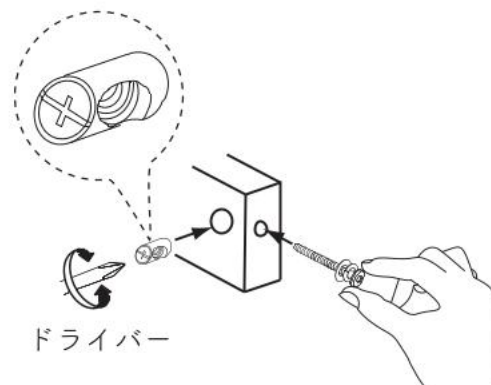
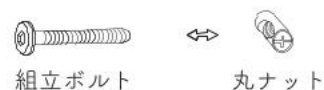
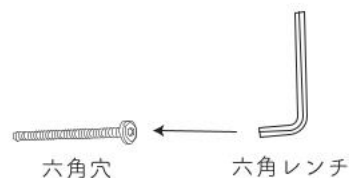
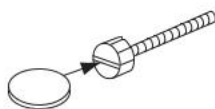
各種金具類の使用方法

- ・六角レンチの使い方
六角レンチをボルトの六角穴に奥までしっかり差し込み、
ボルトに対して垂直に力をかけながら締めてください。
※ゆるめる場合も同様

- ・組立ボルト・丸ナットの使い方
組立ボルトから丸ナットを取り外して使用してください。

- ・丸ナットのプラスの長い溝を図の方向にしてください。
ボルトを締める際に、はじめの2～3回転は手で締めて
まっすぐ入ることを確認してから、六角レンチを使用し
てください。丸ナットの向きはプラスドライバーを使う
と調整しやすくなります。

- ・ノブボルトはまっすぐ入ることを確認
してから、手で締めてください。
最後の締め増し時にコインを使用する
ことができます。



⚠ ボルトが丸ナットにはまらない時は、一度ボルトをゆるめて
ください。再びボルトをナットの穴に対しまっすぐに入れて、
手でゆっくりと締め直してください。

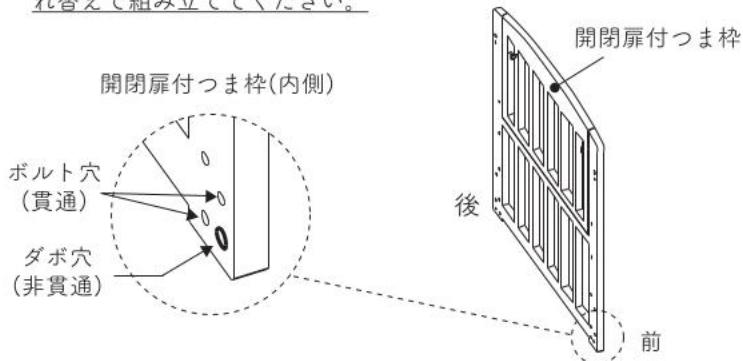
⚠ 無理に六角レンチで締めるとボルト・ナットまたは木部が破損します。

組み立て方

1. 開閉扉付つま杵を立てます。

つま杵の金具がついている方を外側に向けてください。

※開閉扉付つま杵は左右どちらでも組み立て可能です。以降の組み立て方はP.3の完成図のように組み立てた例となります。設置場所によって左右入れ替えて組み立ててください。



2. 床板と開閉扉付つま杵を組み付けます。

床板のダボをつま杵のダボ穴に差し込み、組立ボルト(大)と丸ナット、組立ボルト(小)を使って組み付けます。

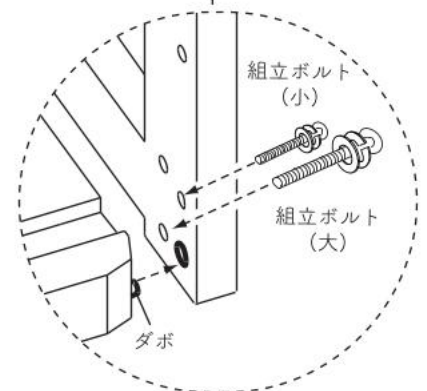
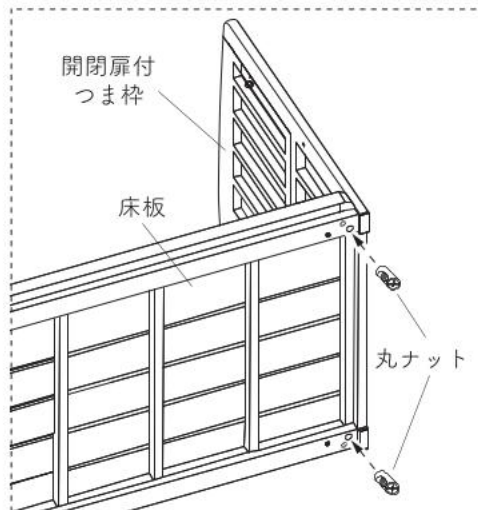
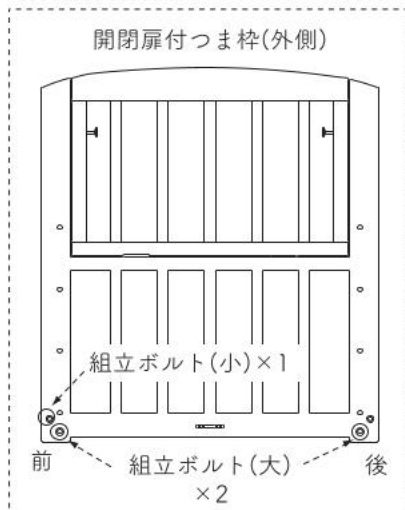
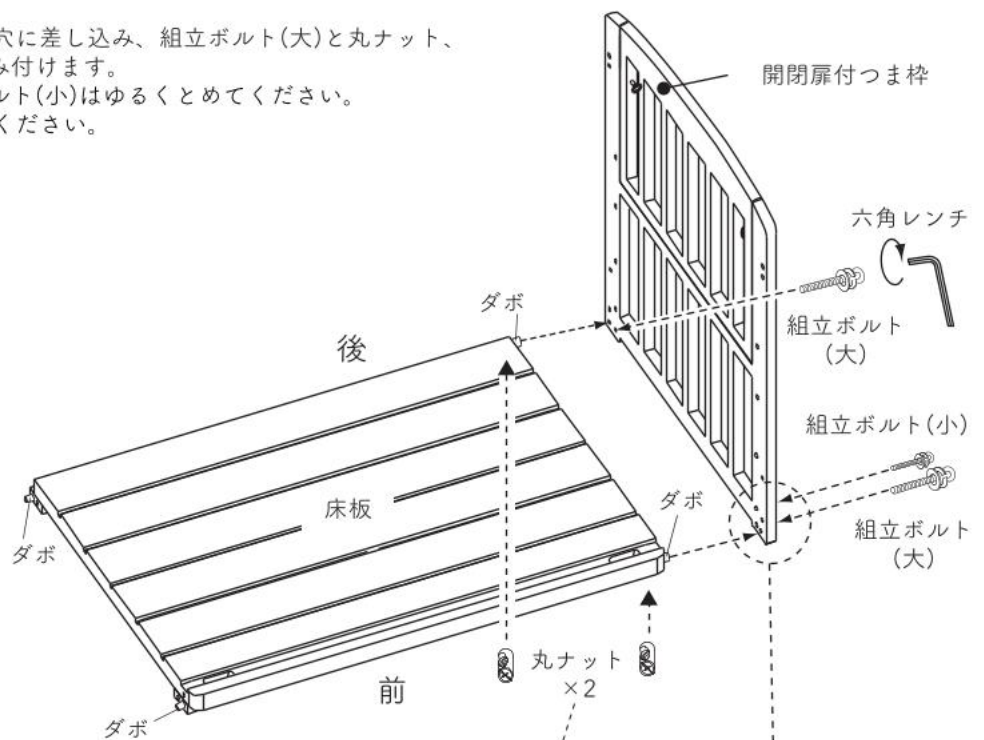
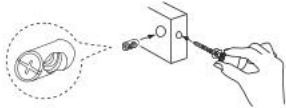
※組立ボルト(大)、組立ボルト(小)はゆるくとめてください。

※ボルト穴の位置にご注意ください。

はじめに組立ボルトから丸ナットをはずして使用してください。

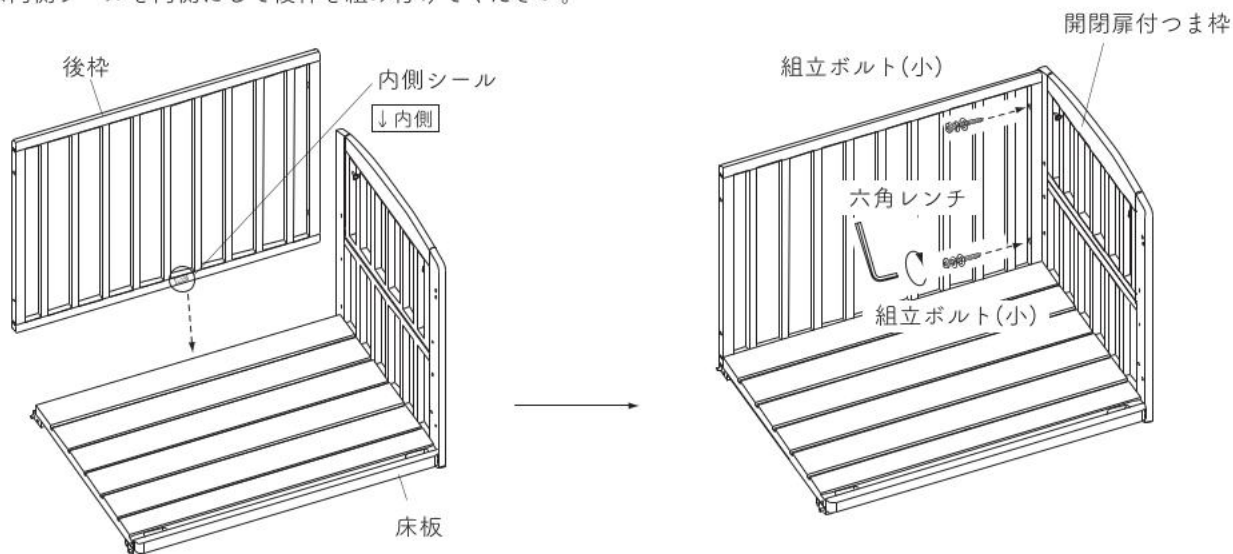


ボルトの締めはじめは手でゆっくりと締めてください。



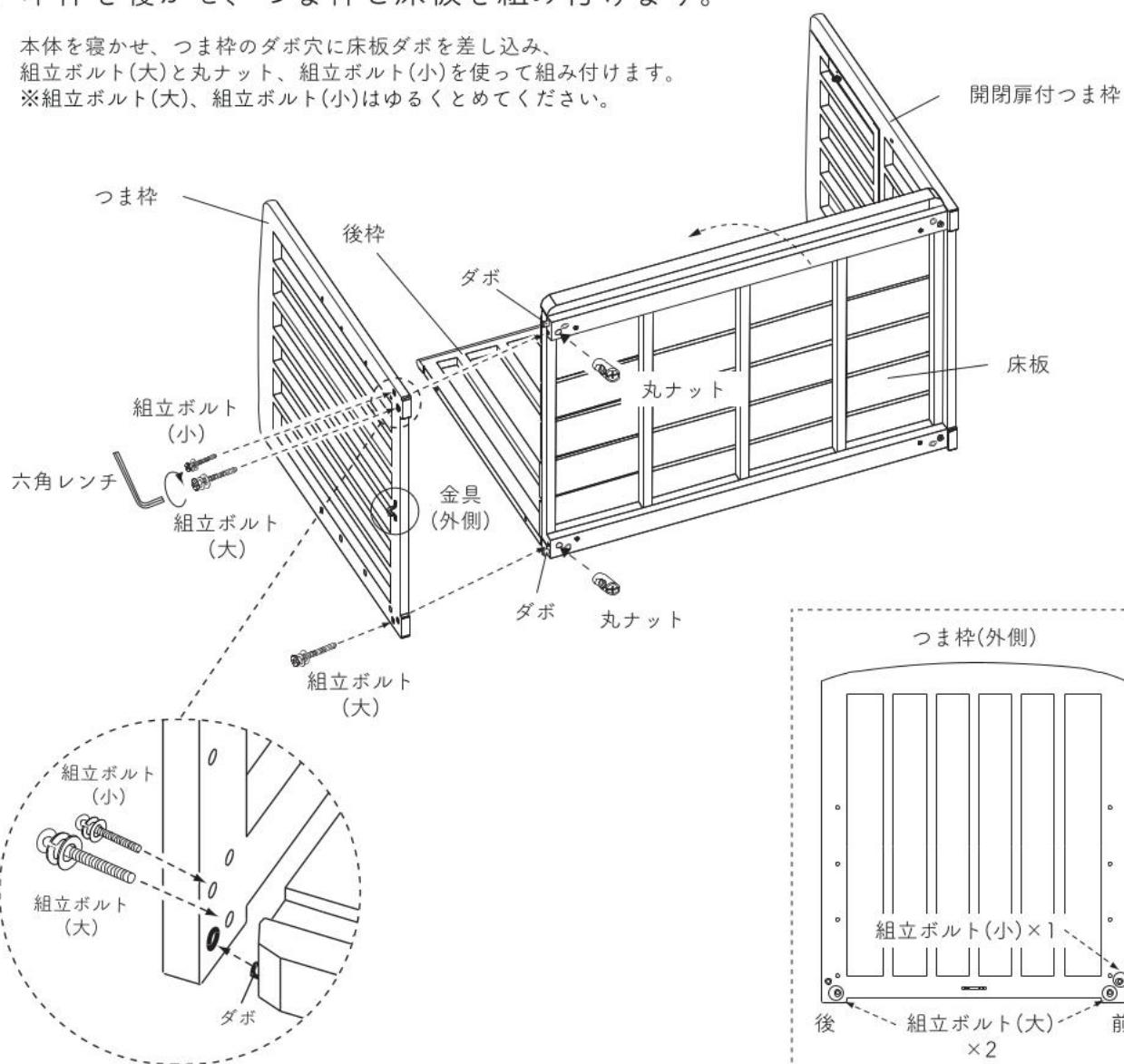
3. 後枠を開閉扉付つま枠に組み付けます。

後枠を床板にのせ、組立ボルト(小)を使って開閉扉付つま枠に組み付けます。
※内側シールを内側にして後枠を組み付けてください。



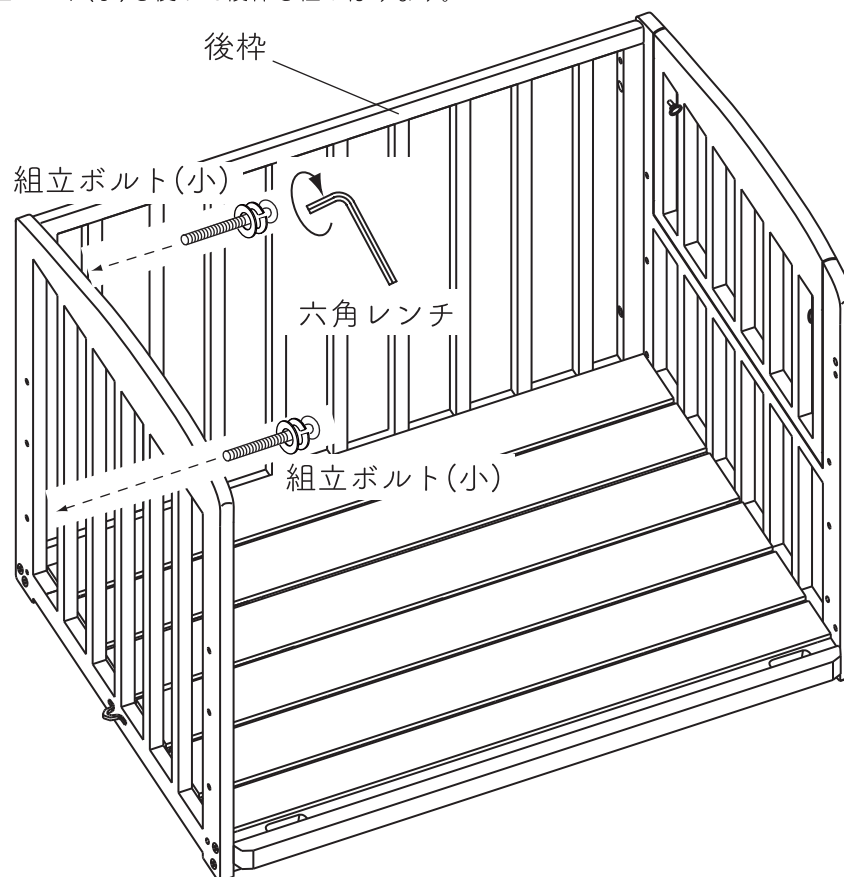
4. 本体を寝かせ、つま枠と床板を組み付けます。

本体を寝かせ、つま枠のダボ穴に床板ダボを差し込み、
組立ボルト(大)と丸ナット、組立ボルト(小)を使って組み付けます。
※組立ボルト(大)、組立ボルト(小)はゆるくとめてください。



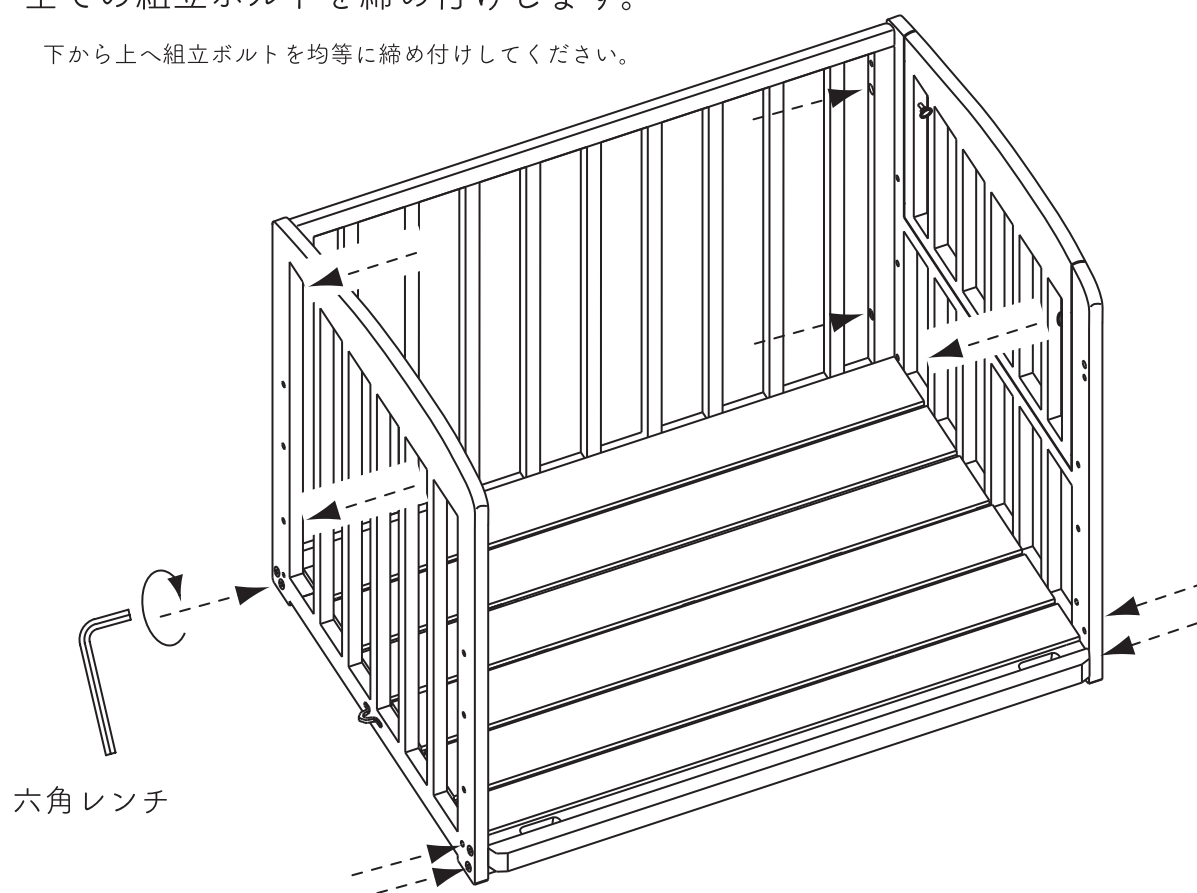
5. 後枠とつま枠を組み付けます。

本体を起こし、組立ボルト(小)を使って後枠を組み付けます。



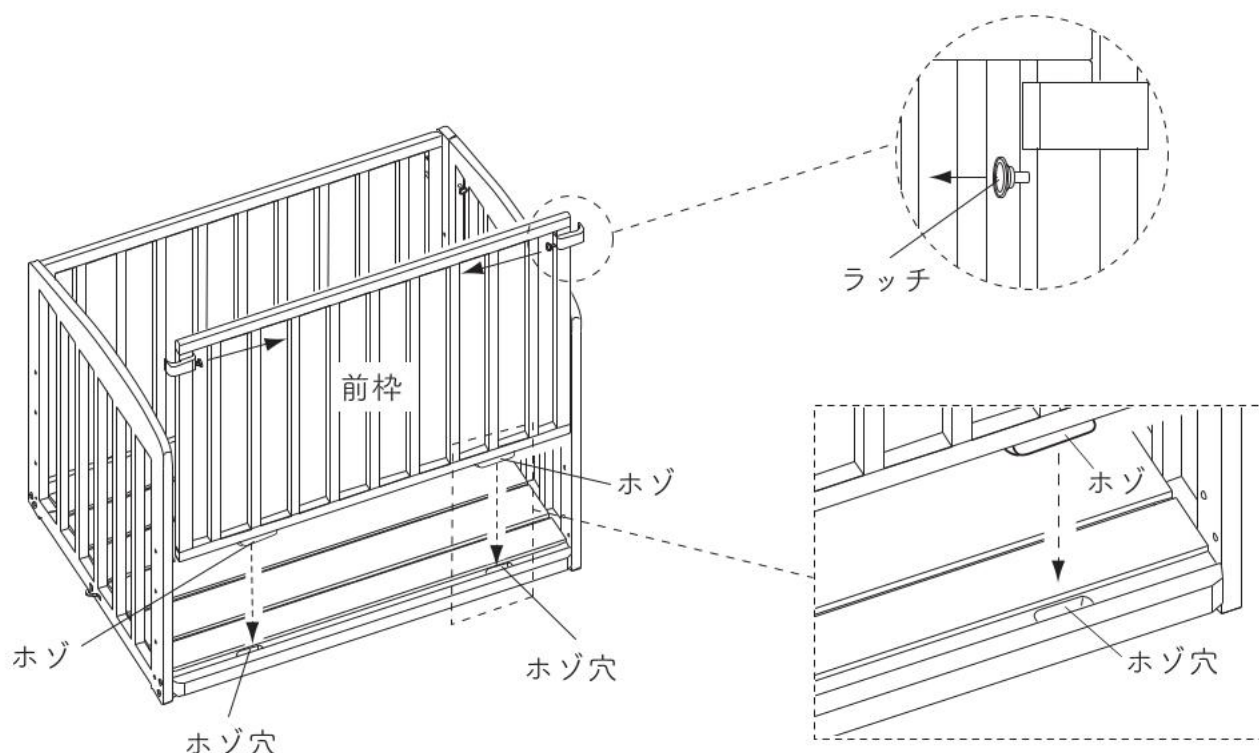
6. 全ての組立ボルトを締め付けします。

下から上へ組立ボルトを均等に締め付けしてください。

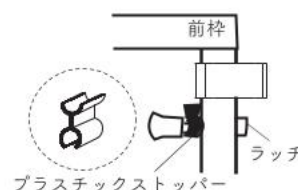


7. 本体に前枠を取り付けます。

ラッチを内側にひっぱりながら、上から前枠のホゾを床板にあるホゾ穴にはめ込んでください。



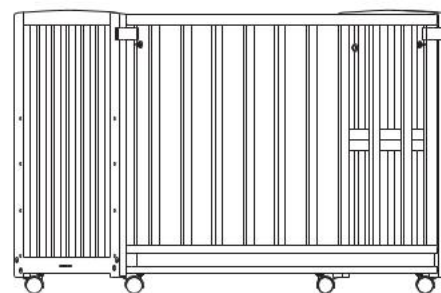
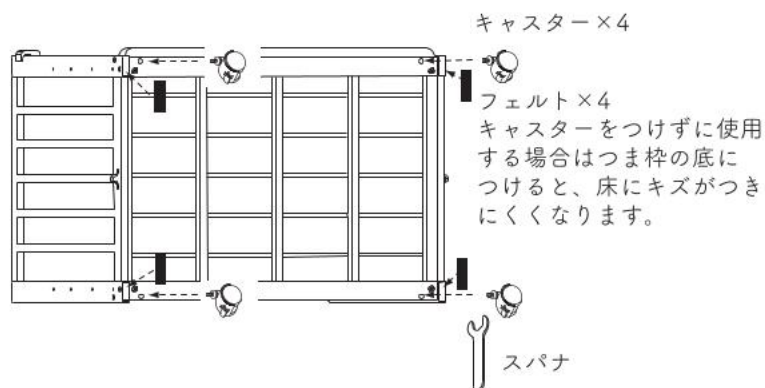
- ⚠ 前枠のラッチにプラスチックストッパーが取り付けられています。取り外して組み立ててください。
- ⚠ 取り外したプラスチックストッパーは、お子さまが誤飲しないように廃棄してください。



床に布団を敷いて寝る場合

8. 床板にフェルトもしくはキャスターを取り付けることができます。

床板を寝かせてキャスターをスパナで締め付けます。本体を起こして完成です。

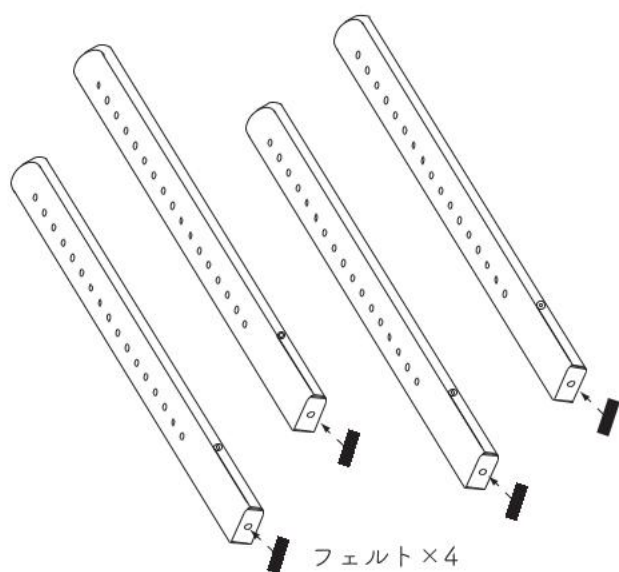


- ⚠ スパナで締めすぎると木部が破損する可能性があります。木部にキャスターの根本が接したら軽く締めてください。

P.12へ進む。

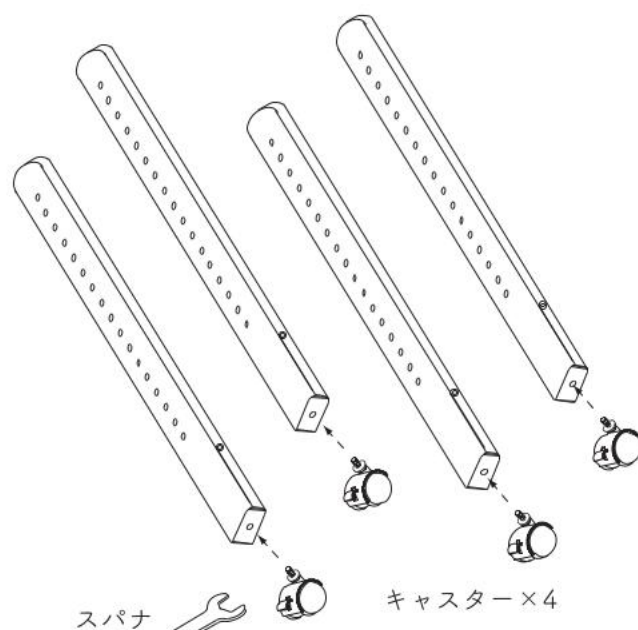
脚フレームをつけて使用する場合

〈フェルトを使用する場合〉



キャスターをつけずに使用する場合は脚フレームの底にフェルトをつけると、床にキズがつきにくくなります。

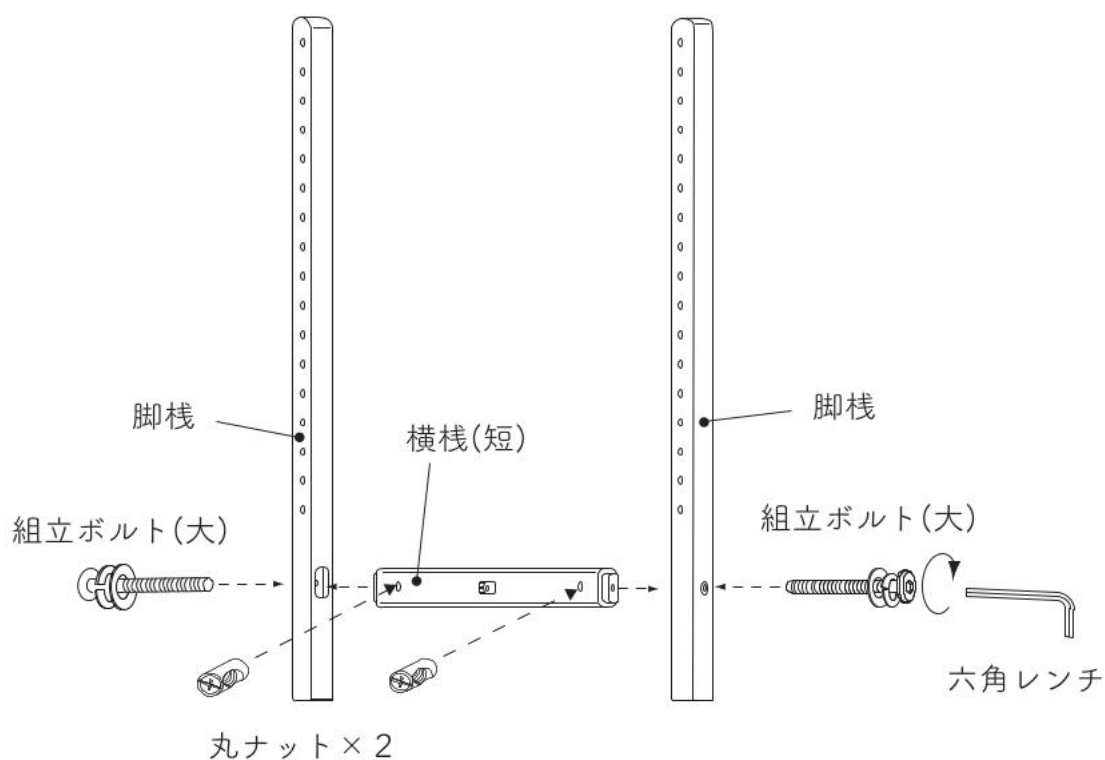
〈キャスターを使用する場合〉



スパナで締めすぎると木部が破損する可能性があります。木部にキャスターの根本が接したら軽く締めてください。

9. 脚フレームを2セット組み付けます。

脚棧、横棧(短)を組立ボルト(大)と丸ナットを使って組み付けます。

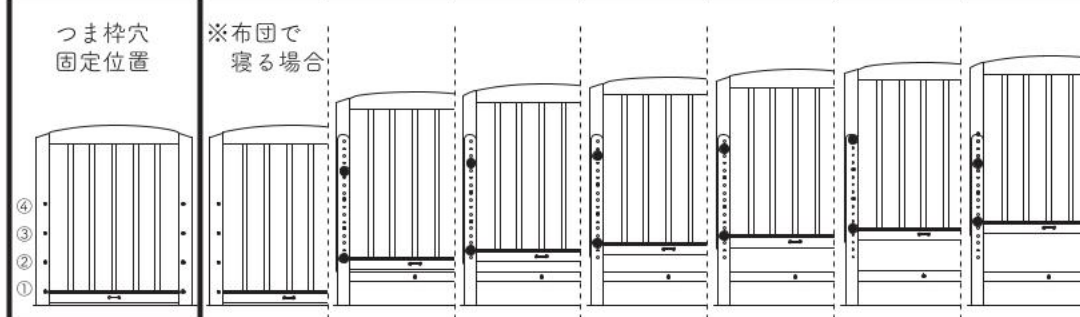


10. 大人用のベッドの高さを確認後、取り付け位置を決めます。

大人用のベッドの高さをご確認の上、下表を見ながら脚フレーム取り付け位置を確認してください。
※マットレスの高さは含まれておりません。下表の高さにご購入のマットレスの厚みを足した高さと大人用のベッドの高さを合わせて、ご使用ください。

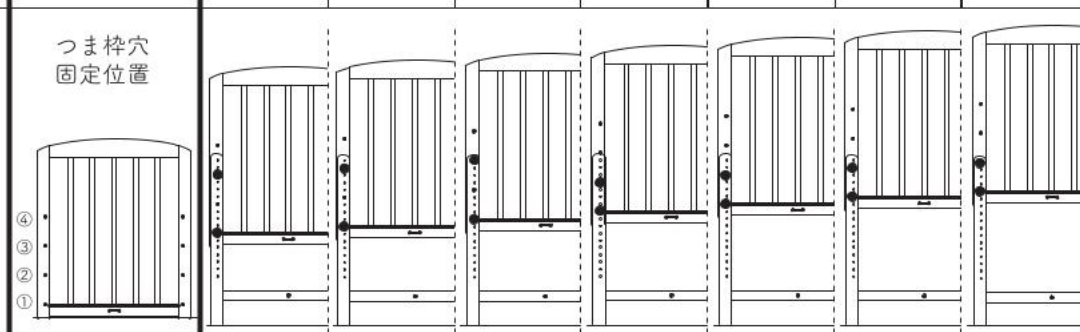
床から床板高さ(キャスターなし) cm		6.5	20	23	26	29	32	35
床から床板高さ(キャスター使用時) cm		10.5	25	28	31	34	37	40
脚フレーム穴位置 (ノブボルト位置)	③または④	なし	13段目	14段目	15段目	16段目	17段目	14段目
	①	なし	1段目	2段目	3段目	4段目	5段目	6段目

- 17段目
- 16段目
- 15段目
- 14段目
- 13段目
- 12段目
- 11段目
- 10段目
- 9段目
- 8段目
- 7段目
- 6段目
- 5段目
- 4段目
- 3段目
- 2段目
- 1段目



床から床板高さ(キャスターなし) cm		38	41	44	47	50	53	56
床から床板高さ(キャスター使用時) cm		43	46	49	52	55	58	61
脚フレーム穴位置 (ノブボルト位置)	②または③	15段目	16段目	17段目	14段目	15段目	16段目	17段目
	①	7段目	8段目	9段目	10段目	11段目	12段目	13段目

※下側のノブボルトは必ずつま杵の穴①に取り付けてください。



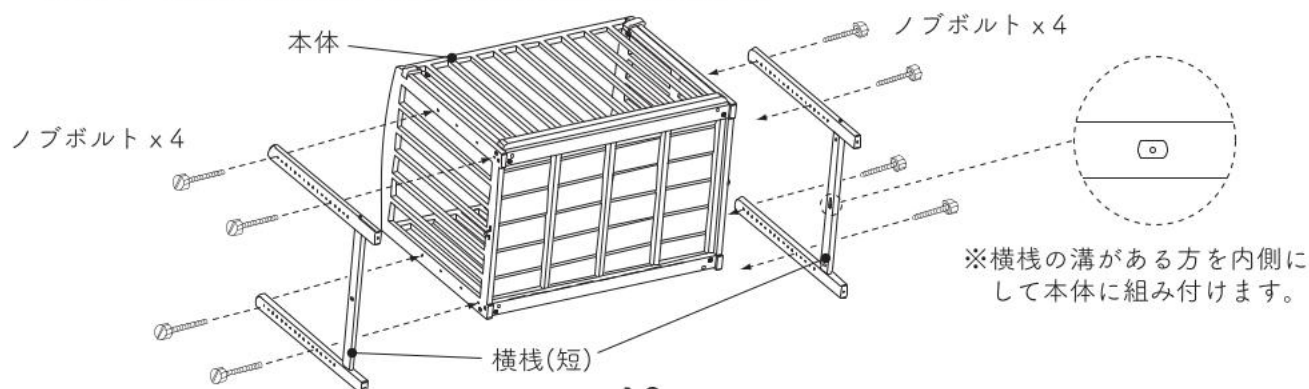
※上記高さは、マットレスを含まないおよその高さとなります。

11. 本体を寝かせ、つま杵に脚フレームを組み付けます。

P.8 組み立て方「7.」の本体に脚フレームをノブボルトで組み付けます。(ゆるくとめてください)

※ノブボルトが入れにくい場合は、本体を少し持ち上げるなど調整しながら入れてください。

※脚フレームの横棧(短)の溝がある方を内側に向けて組み付けます。

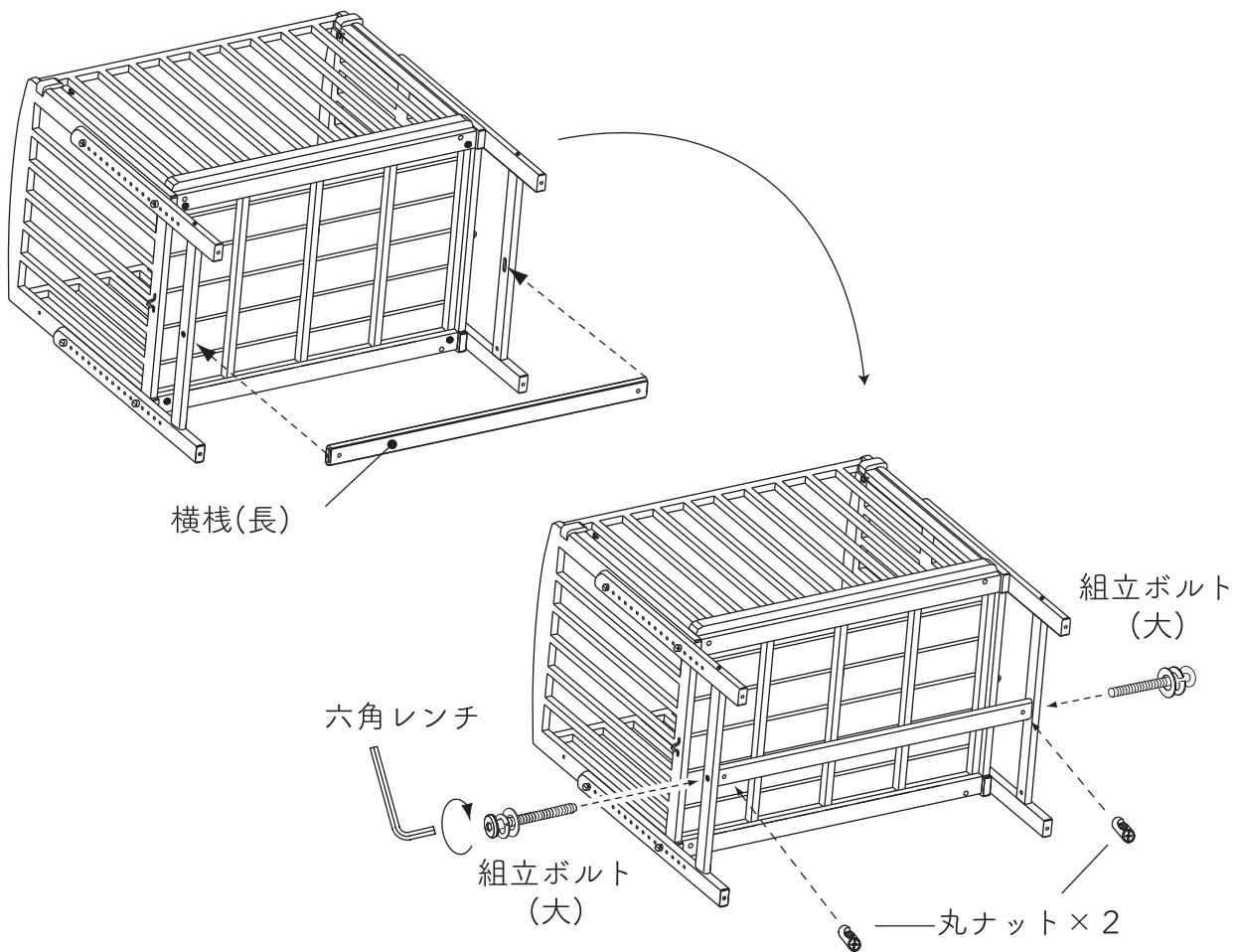


12. 脚フレームの溝に横棧(長)を組み付けます。

脚フレームの溝に横棧(長)を差し込み、組立ボルト(大)と丸ナットを使って組み付けます。

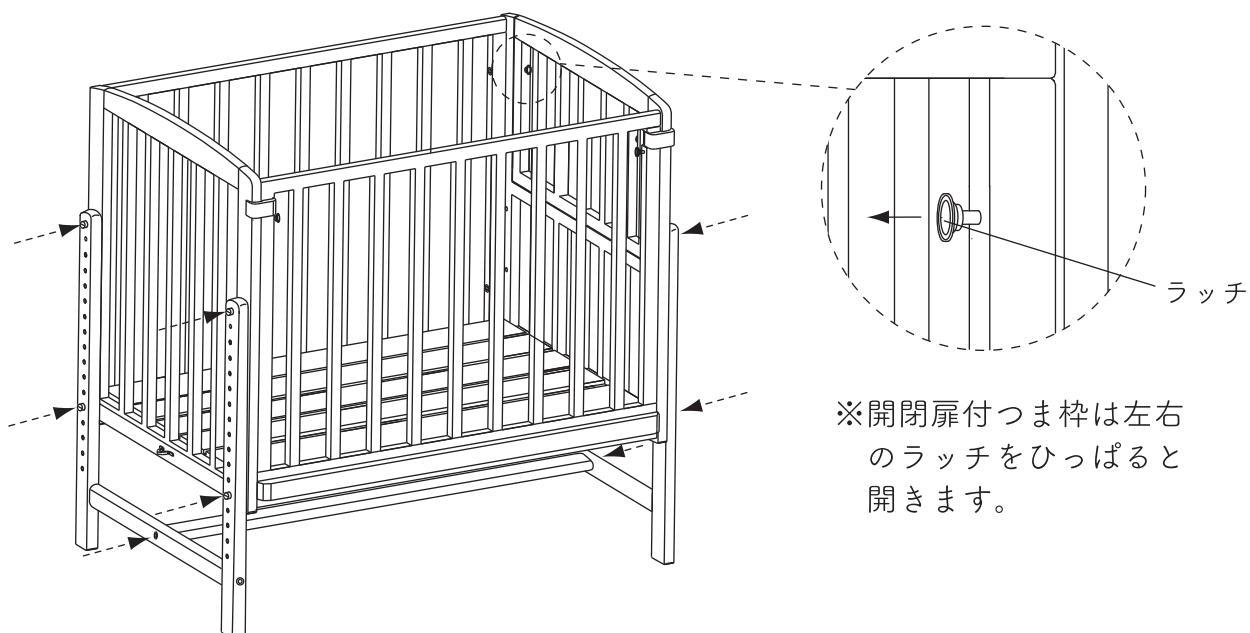
※横棧(長)が差し込めない場合は、脚フレームのノブボルトをゆるめてください。

差し込んだ後にノブボルトを締め付けます。



13. 全てのボルトを締め付け、本体を起こします。

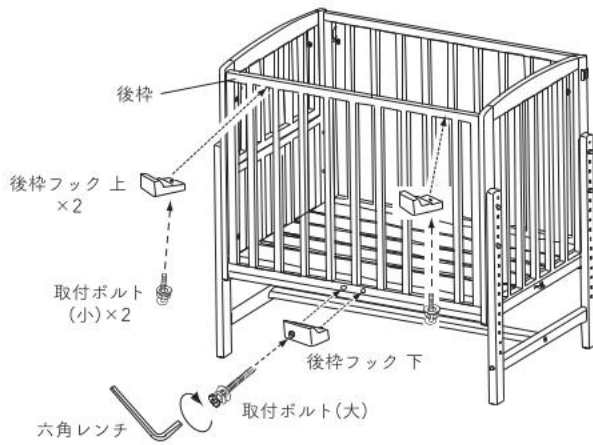
脚フレームのノブボルトも含め全てのボルトを締め付け、本体を起こしたら完成です。



後枠取り付け部品について

〈後枠フックを取り付ける場合〉

後枠に後枠フック 上・下を取り付けます。
※はずした前枠をかける時にご使用ください。



〈後枠フックを取り付けない場合〉

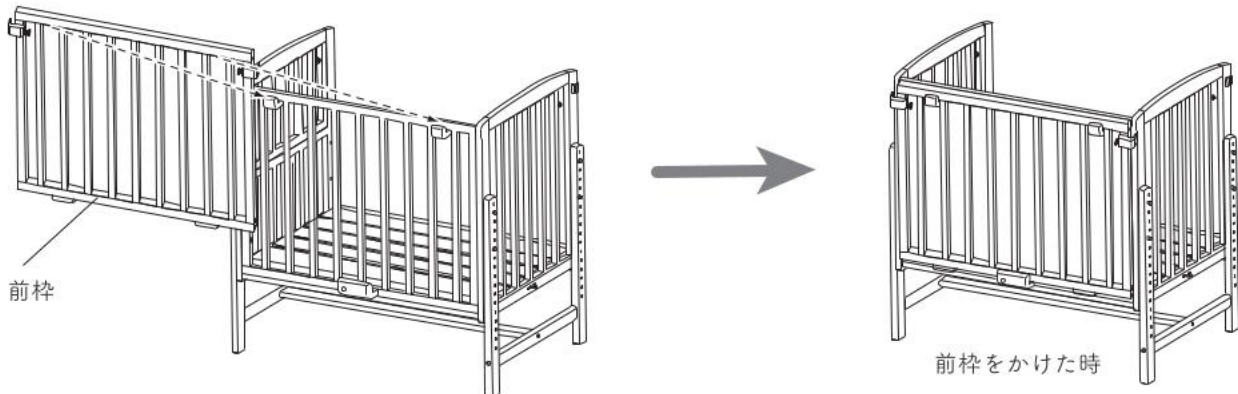
後枠に床板を取付ボルト(大)で固定してください。
※取付ボルト(小)×2は大切に保管してください。



前枠を取り外した場合

取り外した前枠を後枠フックにかけてください。

「後枠フック 上」に上から軽くかけ、「後枠フック 下」にのせてください。



サイドマットレス付シートについて

サイドマットレス付シートを装着したマットレスを上から入れてください。

サイドマットレス付シートの端を折り曲げ、端が前枠側になるよう床板の上に置いてください。

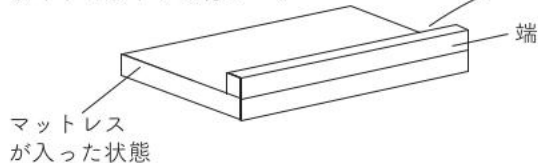
※マットレスは付属していません。

別途、横：90cm×縦：60cm×厚さ：5～6cmのマットレスをお買い求めください。

※サイドマットレス付シートを洗濯する場合は、ファスナーを開けてサイドマットレスの中綿を取り出しカバーのみを洗濯してください。(中綿は洗えません)

※カバーを洗濯する際は、必ず洗濯表示に従ってください。

サイドマットレス付シート

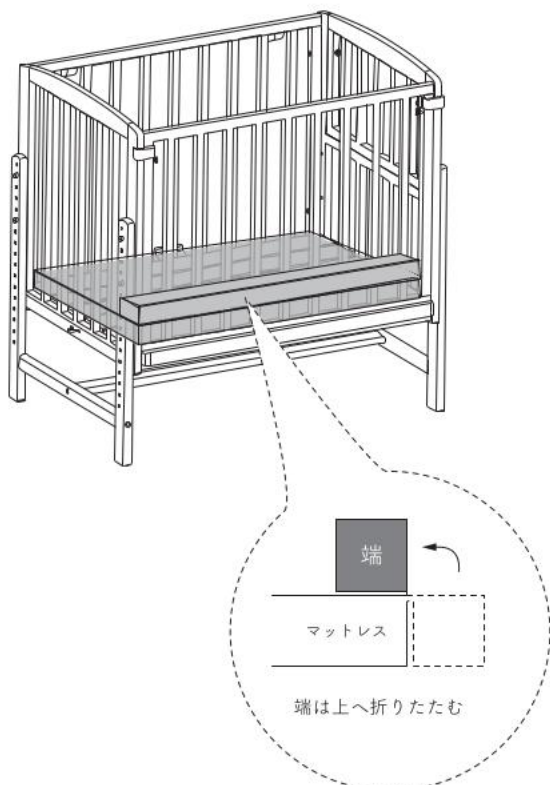


シーツの付け方はP.13をご覧ください。

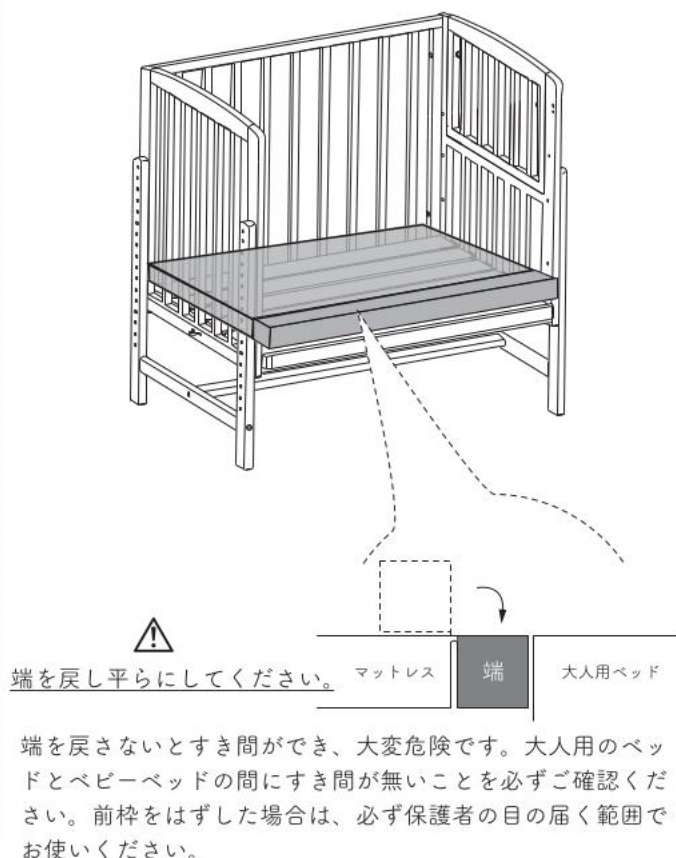


サイドマットレス付シート使用方法

〈前枠をつけた場合〉



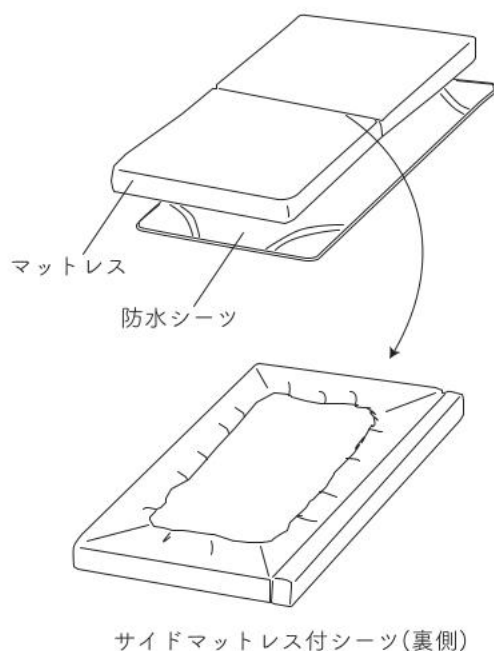
〈前枠をはずした場合〉



マットレス付け方について

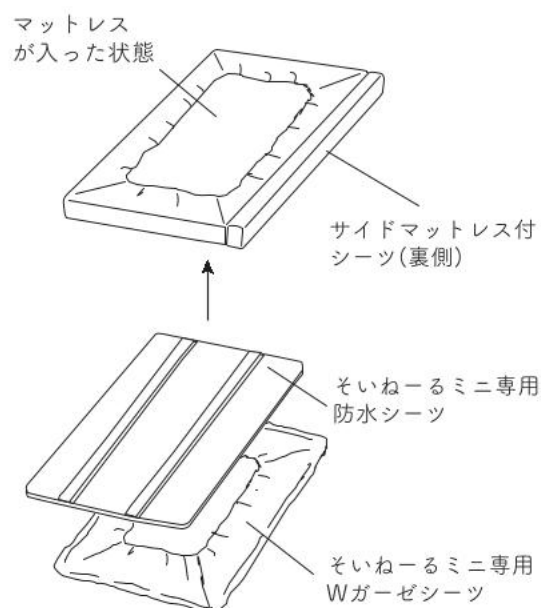
ミニサイズ用マットレス・シート ご使用の場合

横：90cm×縦：60cm×厚さ：5～6cmのマットレスをご使用ください。防水シートはマットレスに取り付けてからサイドマットレス付シートを取り付けてください。



そいねーるミニ専用シート ご購入の場合

マットレスを入れたサイドマットレス付シートの上から防水シート・Wガーゼシートの順に取り付けてください。



組み立て後の注意

各部が説明書通りに組み立てられているか、確認してください。

この取扱説明書・六角レンチは大切に保管してください。

使用上の注意

- ⚠ 床板の上に敷くマットや敷布団は、頻繁に干してください。
干さずにそのままお使いになると、床板などにカビが発生するおそれがあります。
- ⚠ 塩化ビニール製(PVC)のボールや玩具は、塗装を溶かすおそれがある為、長時間の接触はさせないでください。
- ・ 本製品を壁際に置く際は、必ず壁との間にすき間をあけ、通気性のよい状態でお使いください。
- ・ 大人が腰をかけたり、過度な荷重をかけたりしないでください。故障の原因になります。
- ・ 本製品は天然木でできているため、極端な寒暖差や過度の乾燥・湿気により変形・変色するおそれがあります。
- ・ 直射日光のあたる場所や、冷暖房の風が直接あたる場所には置かないでください。変形・変色のおそれがあります。
- ・ 定期的にネジのゆるみや各部に異常がないかを確認してください。ネジがゆるんでいる場合は必ず締め直すなど、各部に異常が見つかった場合は、そのまま使用せず適切な処置を行ってください。
- ・ キャスターを使用しない場合は、本製品を引きずらず、持ち上げて移動させてください。引きずると、木部や床の破損・事故の原因になります。
- ・ 箱を開けた際においがこもっている場合は、直射日光のあたらない風通しのよい場所にしばらく置いておくと、においは抜けます。それでもまだにおいがある場合は、木そのもののにおいであり、身体に害などはありません。

お手入れ・点検の仕方

- ・ お手入れの仕方
日常のお手入れは乾いた柔らかい布でふいてください。汚れがひどい場合は中性洗剤を薄めた液を布に浸し、よく絞ってから汚れをふきとり、乾いた布で水分を残さないようにふいてください。
- ※ 水にぬれたままで放置したり、高濃度アルコール、シンナー、ベンジン、化学ぞうきん(マイクロファイバークロスなど)、研磨剤などを使用しないでください。変形・変色・塗装面を傷つけるおそれがあります。
- ・ 点検の仕方
ボルトのゆるみ、木部の割れ、異常音などを、ご使用前に必ず確認してください。
各部に異常が見つかった場合は、そのまま使用せず適切な処置を行ってください。処置しても直らない場合は、販売店または弊社までご相談ください。
締め直しの前に、組立金具や六角レンチに異常がないか確認してください。
六角レンチが摩耗したり紛失した場合は、市販の六角レンチ(太さ4 mm)もお使いいただけます。



PSC・SG マークつきベビーベッドの特徴

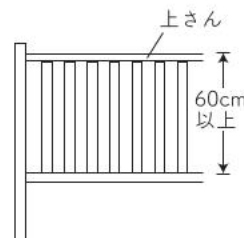
SGマークが表示されているベビーベッドは、次のような特徴を備えています。

- ① SG マークが記載されているベビーベッドは主として、家庭において出生後24か月以内の乳幼児の睡眠又は保育に使用することを目的として設計されたものです。ただし、揺動型のものはふくまれていません。また、マットレス、敷布団などは対象外となっています。
- ② SG マークが表示されているベビーベッドの種類は、大別すると、「ベッド専用のもの」と「サークル兼用のもの」の二つに分けられます。
- ③ サークル兼用のもの以外は、床板の上面より30cm の高さまでの範囲には幼児が足をかけるような構造物は、一切ついていません。

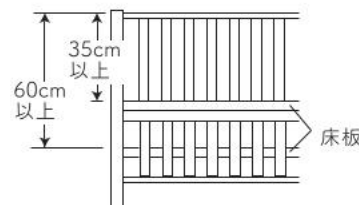
- ④ 組子(さん)間や組子と支柱間の間隔は、乳幼児の頭が入らないような構造(8.5cm 以下)になっています。



- ⑤ 床板の上面から上さんまでの高さは、60cm(サークル兼用のものは35cm)以上になっています。



ベッド専用のもの



サークル兼用のもの

- ⑥ 床板は、使用時に容易にはずれないようなしっかりとした構造になっています。
- ⑦ 床板、前枠および後枠、組子などは、所定の強度を保持しており、乳幼児がベッドの上であばれたり、保護者が枠によりかかっても、十分に耐えられる様になっていますが、保護者は床板に腰かけないでください。
- ⑧ 合成樹脂製品、合成樹脂塗料、繊維製品などを使用しているものについては、食品衛生法や有害物質を含有する家庭用品の規制に関する法律等による規制基準を参考として、その安全性が確認されています。

商品名： そいねーる ADプラス ミニベビーベッド

寸 法： 約 幅 102.5 × 奥行き 70 × 高さ 126.5cm (後枠フック含む)

床板の高さ： 約 6.5 ～ 61cm (マットレス含まない)

構造部材： 天然木

塗 装： 水性塗装

サイドマットレス付シーツの寸法： 約 幅 90 × 奥行き 65 (折れ部 5cm含む) × 高さ 5cm
(高さはサイドマットレス部分のみ)

マットレスの素材： 表生地 綿100% 中綿 ポリエステル100%

生 産 国： 中国

製 造 元： 株式会社 大和屋



保証書

保証期間はご購入日から1年です。

保証規定

- ・保証期間内において、取扱説明書に従った正常な使用状態で故障した場合は、保証規定に基づき無償対応いたします。ご購入店または弊社へ製品と本保証書をご提示の上、お申し付けください。
- ・ご購入の製品が、お客さままたは第三者による不適切なご使用・お取り扱いにより、故障・破損・事故その他不具合が生じた場合、弊社はその責任を負いかねます。
- ・修理を依頼される際のご持参、宅配便などの料金および諸経費はお客さまにてご負担願います。
- ・一度ご使用されたものは、原則としてお取り替えできません。
- ・保証期間内においても次の場合には、原則として有償またはお受けできない場合があります。

- (1) 開封後のお客様都合によるご交換
- (2) ご購入もしくは商品受け取り後、
- (3) 組み立て中における破損
- (4) 製品本体に取り付けられているス
- (5) 天然木の自然変色・変形や経年変
- (6) 木目や材の性質などによる色合い（風合い）や塗装色のばらつき
- (7) ご使用後の木部以外の消耗品 / 付属品（クッション・マット類、付属チェアベルト、組み立て部品など）に交換を要する場合
- (8) アウトレット・リサイクルショップなどでのご購入、第三者からの譲渡品など、いわゆる新品ではない中古品の場合
- (9) お買い上げ後の輸送、移動、落下などによる故障および損傷
- (10) 火災、地震、水害、落雷その他天災による故障および損傷
- (11) 一般家庭以外で、業務用などに使用した場合
- (12) 商品に瑕疵がなく、通常使用により発生した床や壁などの周辺物への直接または間接のキズ、汚損など
- (13) 無償対象外にて発生する宅配便などの諸経費
- (14) 製造中止後、必要部品の廃番、あるいは部品供給期間が過ぎた場合
- (15) 本保証書の紛失、またはご購入年月日・お客様氏名等が未記入、あるいは改ざんされている場合

無効

※本書は日本国内においてのみ有効であるとともに、再発行はいたしませんので大切に保管してください。

	お名前
	電話番号
ご住所 〒	
購入店（店名・住所・電話番号）	お買い上げ伝票または領収書添付欄

※必ずお読みいただき、必要事項をご記入後、お買い上げ伝票または領収書を添付の上、大切に保管してください。

※品質向上の為、予告なしに一部仕様変更する場合があります。あらかじめご了承ください。

※ご返品・ご返金につきましては、ご購入先にお問い合わせください。

※無償修理対象外の修理につきましては、弊社までお問い合わせください。



株式会社 大和屋

愛知県安城市三河安城本町2丁目8番地4

TEL 0566-72-7771

FAX 0566-72-7777

☎FREE 0120-27-8108(平日 9時～17時)

www.yamatoya-jp.com

お問い合わせ：

service@yamatoya-jp.com

お問い合わせは右のQRコードからも可能です。



20260527